# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日


上場会社名　寺崎電気産業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6637　URL　http://www.terasaki.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 寺崎　泰造
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　経営企画室長　(氏名) 池田　康孝　TEL 06-6692-1131

四半期報告書提出予定日　平成23年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第1四半期 | 7,300 | △11.9 | 162 | △69.6 | 137 | △57.1 | 67 | △61.0 |
| 23年3月期第1四半期 | 8,282 | 18.8 | 533 | 1,324.0 | 319 | 265.9 | 173 | 49.8 |

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　△59百万円　(―%)　23年3月期第1四半期　△77百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第1四半期 | 5.19 | ― |
| 23年3月期第1四半期 | 13.29 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 24年3月期第1四半期 | 35,010 | 16,099 | 45.9 | 1,232.59 |
| 23年3月期 | 35,403 | 16,290 | 45.9 | 1,247.20 |

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　16,059百万円　23年3月期　16,249百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | ― | 0.00 | ― | 10.00 | 10.00 |
| 24年3月期 | ― | | | | |
| 24年3月期(予想) | | 0.00 | ― | 10.00 | 10.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 16,300 | △0.1 | 980 | △12.4 | 960 | 2.3 | 580 | 7.6 | 44.52 |
| 通期 | 32,760 | △0.0 | 2,050 | △7.8 | 2,010 | △6.7 | 1,210 | △20.6 | 92.87 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期1Q | 13,030,000 株 | 23年3月期 | 13,030,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期1Q | 940 株 | 23年3月期 | 940 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年3月期1Q | 13,029,060 株 | 23年3月期1Q | 13,029,110 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当っての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、当社の主要顧客である造船業界からの新造船向け受注が前年同期に比べ回復してまいりました。一方、民間設備投資は、海外ではアジア新興国及び資源国を中心に緩やかな回復傾向で推移いたしましたが、国内では、東日本大震災の影響で動きが停滞しております。また、一層の円高水準及び当社製品の主要部材である銅・銀等の原材料価格の高止まり等が利益を圧迫する要因となり、厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第１四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は73億円と前年同期比11.9％の減収となりました。利益面では、営業利益は１億62百万円と前年同期比69.6％の減益、経常利益は１億37百万円と前年同期比57.1％の減益となった結果、当四半期純利益は67百万円と前年同期比61.0％の減益となりました。

なお、製品別の連結売上高は、システム製品（配電制御システム等）が36億34百万円と前年同期比28.2％の減収、機器製品（低圧遮断器等）が36億65百万円と前年同期比13.9％の増収となりました。

当社グループのシステム製品の受注状況は、船舶用配電制御システムにおいてコンテナ船等の受注が回復してきたことから増加し、産業用配電制御システムにおいても震災の復旧対応等により増加したことから、連結受注高は前年同期を11.6％上回る46億45百万円となりました。この結果、連結受注残高は前期末より10億11百万円増加し、201億36百万円となりました。

なお、機器製品は、計画生産を行っているため、前記受注高、受注残高には含めておりません。

当第１四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりであります。

「日本」

船舶用システム製品（船舶用配電制御システム等）は、コンテナ船など大型船舶向けや停泊中船舶への陸電供給システム(AMP)等の売上があったものの、一部造船所における建造工程の調整による納期繰延等の影響で、前年同期に比べ売上が減少いたしました。

産業用製品（配電制御システム・電子応用製品等）は、電力不足に関連してコージェネレーションシステムの点検整備等の売上が増加したものの、海外プラント向け物件等が低迷したことにより、前年同期に比べ売上が減少いたしました。この結果、システム製品全体の売上は前年同期に対して減収となりました。

機器製品（低圧遮断器等）は、国内向けでは民間設備投資において電力関連設備向け等の売上が増加し、太陽光発電や二次電池等の新エネルギー分野の需要が堅調に推移したことから、前年同期に比べ売上を伸ばすことができました。一方、海外向けにおいてもオセアニア市場の好調持続と中国・韓国・台湾等の船舶用向けの需要が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ売上を伸ばすことができました。

その結果、システム製品の減収が大きく影響し、当セグメントの当第１四半期連結累計期間の売上高は40億44百万円と前年同期比14.9％の減収、セグメント利益は98百万円と前年同期比52.0％の減益となりました。

「アジア」

船舶用システム製品（船舶用配電制御システム等）は、中国造船市場における需要は堅調に推移いたしましたが、お客様からの納期繰延要求や船価の低下に伴う当社製品の受注価格減少等が影響し、前年同期に比べ売上が減少いたしました。

機器製品（低圧遮断器等）は、インドネシアの日系企業の設備投資向けなど東南アジア市場において需要が堅調に推移したものの、為替が円高傾向で推移したことにより前年同期に比べ売上が若干減少いたしました。

その結果、当セグメントの当第１四半期連結累計期間の売上高は25億12百万円と前年同期比12.6％の減収、セグメント利益は２億17百万円と前年同期比57.0％の減益となりました。

「ヨーロッパ」

機器製品（低圧遮断器等）は、英国並びにその他欧州市場におけるデータセンター向け需要が堅調に推移し、中近東方面においてサウジアラビア等の住宅向け及びOEM先等への販売が伸長したことにより、前年同期に比べ売上が増加いたしました。

その結果、当セグメントの当第１四半期連結累計期間の売上高は７億19百万円と前年同期比16.6％の増収、セグメント利益は９百万円と前年同期比32.7％の増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における財政状態は、資産の部では、たな卸資産が前期末比７億22百万円増加した一方、現金及び預金が前期末比５億87百万円並びに受取手形及び売掛金が前期末比８億43百万円減少したこと等により、流動資産は前期末比７億84百万円減の252億27百万円となりました。固定資産では、有形固定資産が前期末比４億46百万円増加したこと等により、前期末比３億91百万円増の97億82百万円となりました。

この結果、当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、前期末比３億93百万円減の350億10百万円となりました。

負債の部では、未払法人税等が前期末比２億57百万円減少した一方、その他の流動負債が３億85百万円増加したこと等により、流動負債は前期末比80百万円増の139億95百万円となりました。固定負債は、長期借入金が前期末比２億12百万円減少したこと等により、前期末比２億82百万円減の49億15百万円となり、この結果、負債合計は前期末比２億１百万円減の189億10百万円となりました。

純資産の部では、配当金の支払等により利益剰余金が62百万円及び為替換算調整勘定が１億15百万円それぞれ前期末から減少したこと等により、純資産合計は前期末比１億91百万円減の160億99百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年５月16日の決算短信で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## ２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## ３．四半期連結財務諸表

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成23年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成23年６月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,241,048 | 6,653,109 |
| 受取手形及び売掛金 | 11,437,185 | 10,593,241 |
| 有価証券 | 19,108 | 14,246 |
| 商品及び製品 | 3,146,133 | 3,195,575 |
| 仕掛品 | 1,777,842 | 2,386,440 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,476,937 | 1,541,403 |
| 繰延税金資産 | 655,167 | 669,307 |
| その他 | 370,914 | 324,667 |
| 貸倒引当金 | △112,951 | △150,837 |
| 流動資産合計 | 26,011,386 | 25,227,155 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,100,993 | 4,610,549 |
| 減価償却累計額 | △2,924,719 | △2,946,230 |
| 建物及び構築物（純額） | 1,176,274 | 1,664,318 |
| 機械装置及び運搬具 | 4,244,769 | 4,214,044 |
| 減価償却累計額 | △3,627,241 | △3,610,352 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 617,528 | 603,691 |
| 工具、器具及び備品 | 6,180,732 | 6,116,719 |
| 減価償却累計額 | △5,803,300 | △5,740,441 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 377,432 | 376,278 |
| 土地 | 3,140,555 | 3,140,290 |
| リース資産 | 33,321 | 35,706 |
| 減価償却累計額 | △7,988 | △10,006 |
| リース資産（純額） | 25,332 | 25,699 |
| 建設仮勘定 | 840,552 | 813,606 |
| 有形固定資産合計 | 6,177,675 | 6,623,883 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 915,909 | 879,384 |
| 無形固定資産合計 | 915,909 | 879,384 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 362,797 | 339,900 |
| 繰延税金資産 | 340,205 | 340,896 |
| その他 | 1,734,871 | 1,738,308 |
| 貸倒引当金 | △139,537 | △139,450 |
| 投資その他の資産合計 | 2,298,337 | 2,279,654 |
| 固定資産合計 | 9,391,922 | 9,782,922 |
| 資産合計 | 35,403,308 | 35,010,078 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成23年３月31日） | 当第１四半期連結会計期間<br>（平成23年６月30日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 6,429,600 | 6,397,783 |
| 短期借入金 | 2,107,500 | 2,117,400 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,086,216 | 1,153,256 |
| 未払法人税等 | 467,982 | 210,399 |
| 製品保証引当金 | 160,507 | 151,039 |
| 未払費用 | 1,433,153 | 1,349,712 |
| その他 | 2,229,651 | 2,615,644 |
| 流動負債合計 | 13,914,611 | 13,995,234 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,123,404 | 1,910,930 |
| 退職給付引当金 | 2,633,598 | 2,561,490 |
| 役員退職慰労引当金 | 342,796 | 346,631 |
| その他 | 98,196 | 96,382 |
| 固定負債合計 | 5,197,994 | 4,915,434 |
| 負債合計 | 19,112,606 | 18,910,669 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,236,640 | 1,236,640 |
| 資本剰余金 | 2,244,650 | 2,244,650 |
| 利益剰余金 | 14,035,193 | 13,972,469 |
| 自己株式 | △1,390 | △1,390 |
| 株主資本合計 | 17,515,092 | 17,452,368 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 63,945 | 51,954 |
| 為替換算調整勘定 | △1,329,222 | △1,444,844 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,265,276 | △1,392,890 |
| 少数株主持分 | 40,885 | 39,931 |
| 純資産合計 | 16,290,702 | 16,099,409 |
| 負債純資産合計 | 35,403,308 | 35,010,078 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 8,282,187 | 7,300,489 |
| 売上原価 | 6,023,131 | 5,479,558 |
| 売上総利益 | 2,259,056 | 1,820,931 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,725,194 | 1,658,409 |
| 営業利益 | 533,861 | 162,521 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,435 | 11,753 |
| 受取配当金 | 11,144 | 11,135 |
| その他 | 18,679 | 15,315 |
| 営業外収益合計 | 35,260 | 38,204 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 24,160 | 22,188 |
| 為替差損 | 224,148 | 36,603 |
| その他 | 1,020 | 4,870 |
| 営業外費用合計 | 249,329 | 63,662 |
| 経常利益 | 319,792 | 137,063 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 141 | 210 |
| 貸倒引当金戻入額 | 12,613 | － |
| 特別利益合計 | 12,755 | 210 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 878 | 254 |
| 特別損失合計 | 878 | 254 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 331,669 | 137,020 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 188,228 | 72,281 |
| 法人税等調整額 | △28,780 | △3,373 |
| 法人税等合計 | 159,447 | 68,908 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 172,222 | 68,111 |
| 少数株主利益又は少数株主損失（△） | △899 | 545 |
| 四半期純利益 | 173,121 | 67,566 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第１四半期連結累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年６月30日） | 当第１四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年６月30日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 172,222 | 68,111 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △22,358 | △11,991 |
| 為替換算調整勘定 | △227,818 | △115,622 |
| その他の包括利益合計 | △250,177 | △127,614 |
| 四半期包括利益 | △77,955 | △59,502 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △77,056 | △60,047 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △899 | 545 |

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

〔セグメント情報〕

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | アジア | ヨーロッパ | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,754,198 | 2,873,771 | 617,580 | 8,245,550 | 36,637 | 8,282,187 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 948,250 | 506,669 | 5,732 | 1,460,652 | － | 1,460,652 |
| 計 | 5,702,448 | 3,380,441 | 623,312 | 9,706,203 | 36,637 | 9,742,840 |
| セグメント利益又は損失（△） | 204,259 | 506,722 | 6,963 | 717,944 | △5,193 | 712,751 |

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 717,944 |
| 「その他」の区分の損失（△） | △5,193 |
| セグメント間取引消去 | 1,923 |
| 全社費用（注） | △180,813 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 533,861 |

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注） | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 日本 | アジア | ヨーロッパ | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,044,330 | 2,512,920 | 719,939 | 7,277,191 | 23,298 | 7,300,489 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 964,330 | 508,158 | 9,948 | 1,482,437 | － | 1,482,437 |
| 計 | 5,008,661 | 3,021,078 | 729,888 | 8,759,628 | 23,298 | 8,782,927 |
| セグメント利益又は損失（△） | 98,040 | 217,761 | 9,239 | 325,040 | △8,926 | 316,113 |

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利益 | 金額 |
|---|---|
| 報告セグメント計 | 325,040 |
| 「その他」の区分の損失（△） | △8,926 |
| セグメント間取引消去 | 12,745 |
| 全社費用（注） | △166,337 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 162,521 |

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。